

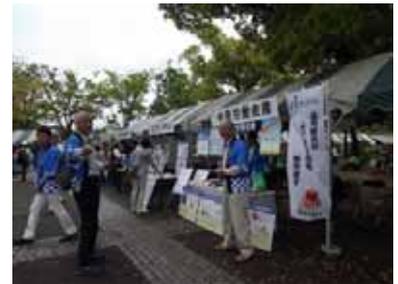
第83回メーデー中央大会に参加しました



2012年4月28日、連合が主催する第83回メーデー中央大会が、「日本全体でつながり・支えあおう！すべての働く者の連帯で働くことを軸とする安心社会を実現しよう！」をテーマに、東京・代々木公園で開催されました。会場には働く仲間35,000人が結集しました。

労金協会は、中央労福協を構成する労働者自主福祉事業団体と連携して、毎年恒例の花・ハーブ・野菜の種を来場者の皆さんに配布し、労働金庫をはじめとする労働者福祉団体が2012国際協同組合年に積極的に参画していくことを訴えました。





メーデーのはじまり

1886年5月1日、アメリカの労働者が、シカゴを中心に「8時間労働」を求めてストライキを行ったのがメーデーのはじまりです。

当時は1日12時間から14時間の長時間労働と低賃金に苦しめられていたため、「8時間は仕事のために、8時間は休息のために、そして残りの8時間はわれわれの自由な時間に」を要求に掲げました。

日本では、1920年5月2日、日曜日に第1回のメーデーが東京・上野公園で行われ、失業の防止などを訴えました。

